

山梨県産 THE PRODUCT FROM YAMANASHI, AMEHATA-BLACK SILICA 雨畠ブラックシリカ

あめ はた

常温でも遠赤外線を強力に放射する優れた特性をもつ天然石です



あめはた
山梨県雨畠地域の一部でのみ産出されるとても貴重な天然鉱石のことです。数千万年の間、海底の珪酸分が堆積したと推定され、多くのミネラルを含み、遠赤外線を高レベルで大量に放射・発生する優れた特性を持ちます。

ブラックシリカの優れた特性である遠赤外線等の放出や酸化還元反応を応用した技術の研究や開発により、全国的に認知されるとともに、世界的にも注目を浴び始めております。



BLACK SILICA™



早川町 町長
辻一幸

早川町雨畠川で産出される雨畠硯石は700年以上の歴史があり、中国の端渓硯にも「勝るとも劣らない」と言われ長きにわたり多くの書家に愛用されてきました。この度この流域に在る硯石の鉱石を科学的に分析を試みた結果、優れた特性を持つ貴重な天然シリカ鉱物だということが証明されました。

私たちは今日まで雨畠硯を中心として地域の文化と産業を育ててまいりましたが、この原石を「雨畠ブラックシリカ」と命名し、硯はもとより広く多方面に活用される事を望む次第です。この貴重な天然鉱石「雨畠ブラックシリカ」の新しい数々の製品が広く世に出てより多くの皆様に愛用されんことを願っています。



the most beautiful
villages in japan
早川町
山梨県

ブラックシリカの効果

幅広く放出される遠赤外線は生育光線と呼ばれる小さな波長帯の熱線で、人体に吸収されると生体の細胞を活発にする作用が見られ、発汗を促し、血液、体液の循環を活発にし、動植物も元気に育つ効果があります。

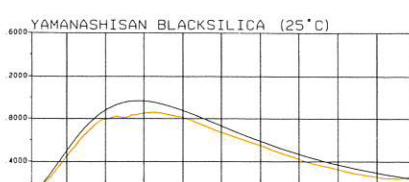
ブラックシリカの特性に注目し、ブラックシリカから放出する遠赤外線により身体を芯まで温めることができます。温泉旅館などでは、その旅館の特色を出すために岩盤浴などに使用されています。その他、ネックレスやブレスレットの材料としても使用されています。



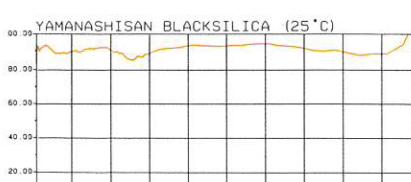
雨畠真石の特性

原石は山梨県早川町の主に雨畠川上流の稻又山付近に露出する岩相から産出し、坑道堀より採石されます。早川町の中央を南北に流れる早川沿いには、大地溝(フォッサマグナ)が存在しており、この地層には良質の頁岩(粘板岩)が分布しています。

山梨県産ブラックシリカ測定値 ウォーターデザイン研究所分析



遠赤外線放射強度 (25°C)



遠赤外線放射率 (25°C)

物体からの遠赤外線放射率を上中下に分類した場合、山梨県産ブラックシリカの放射率は上に分類出来る。

製造元
合同会社雨畠シリカ

早川町 事務所 〒409-2734
山梨県南巨摩郡早川町雨畠709-1
硯匠庵(けんしょうあん)内
TEL/FAX 0556-45-2210

甲府本社 〒400-0851
山梨県甲府市住吉1-16-4
TEL 055-226-3439
FAX 055-226-3422